

## 令和3年度 県内審査会受審にあたって (新型コロナウイルス感染症拡大防止対策)

神奈川県内の審査会を開催するにあたり、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として留意事項を下記の通りお知らせ致します。審査当日、神奈川県に「緊急事態宣言」が発令されたときは、審査会を中止する場合もあるのでご承知おきください。

**【審査前2週間の下記1～8チェック事項を自己確認】** 下記に該当の場合は受審できません

- |                  |                      |
|------------------|----------------------|
| 1. 平熱を超える発熱      | 5. 体が重い、疲れやすい        |
| 2. 咳、のどの痛みなど風邪症状 | 6. 感染が疑われる方との濃厚接触    |
| 3. 倦怠感、呼吸困難      | 7. 身近な人に感染が疑われる人がいる  |
| 4. 臭覚味覚異常        | 8. 過去14日以内入国制限国への渡航等 |

### 【審査当日の留意事項】

1. 入館時の体温測定  
※37.5度以上発熱ならびに体調不良者は、入館及び受審できない。この場合、受付担当は記録する。
2. 三密を避けるための換気・入場制限  
※入館受付時間を指定する      ※動線は可能な限り一方通行を指定する  
※観覧席の使用は禁止する      ※近郊の受審者は、自宅で着替えを済ませることが望ましい。
3. 手洗い消毒管理の徹底
4. 行射時以外でのマスク着用は必須
5. 安全と熱中対策  
※夏季熱中症対策として、暑さ指数(WBGT) 31℃以上、もしくは気温35℃以上の場合は、行事の中断を協議する。止むを得ず継続する場合は、扇風機の設置、30分ごとの水分補給、塩分補給を推奨する。

### 【地方審査会基本方針】

1. 五段審査会は県連単位で実施する。
2. 受審者数は、1射場当たり130名程度を目安とする。  
※受審者は神奈川県所属団体会員のみとする。※当日は、開会式・学科試験・矢渡は行わない。
3. 無指定・初段・弐段まではビデオ審査会とする。  
※ただし、高校生で参段以上の受審者(生徒)は、学校長の許可を得て地方審査会へ申し込むこと。

### 【その他】

1. 学科試験は**指定のA4用紙を使用してレポート形式**とする。  
※ビデオ審査は、映像媒体送付時に学科回答用紙を同封して提出する。  
※参段以上は、審査申込書とともに提出する。
2. 受審者の弓道場入館は「30名(6立)毎を基本とする」制限方式を取るため、会場と立順が決定後、進行表とともに入館受付時間を所属団体宛にメール配信で通知する。
3. 合格発表は審査会ごとに、後日合格者受審番号を所属団体にメール配信で通知する。
4. 審査登録料は、所属団体ごとにとりまとめ、指定の県連口座に払込取扱票を使用して納入する。
5. **基本的に納付した審査料は返還しないが、緊急事態宣言発出の際は考慮する。**

以上